



南中だより

平成29年12月15日
東久留米市立 南中学校
校長 川上 智

日本の15歳 - 2位、大学 - 13位、競争力 - 26位 PISA結果と、大学や国際競争ランキングに思う

経済協力開発機構（OECD）は11月末に2015年の学習到達度調査（PISA）で初めて実施した「協同問題解決能力」（OECDが今後の社会で重要になると考える、相手と協同して問題を解決する能力）の調査結果を発表しました。15歳が対象の調査で、日本は参加した52カ国・地域の中で2位、1位はシンガポール、3位は香港でした。日本の子供たちはシンガポール、香港とともに上位にあります。

一方で、英クアクアレリ・シモンズ社（QS）が10月に発表した、QSアジア世界大学ランキング2018の首位はシンガポールの南洋理工大学、2位はシンガポール国立大学、3位は香港科技大学で、日本は東京大学の13位が最高でした。もう一つ興味深いデータがあります。スイスIMD世界競争力ランキング2017では、世界で最も経済競争力のある国・地域は香港、シンガポールが3位で日本は26位でした。（2位はスイス、米国は4位）シンガポールや香港は屈指の世界都市とされ、アジア太平洋地域における経済、交通・アクセスなどの中心的な役割ももっています。シンガポールのチャンギ国際空港や香港国際空港は世界的なハブ空港です。そして多くの多国籍企業はシンガポールや香港をアジア太平洋の地域統轄拠点としています。

PISAの結果から日本の子供たちはしっかり学習に取り組んでいることが分かります。しかし日本の大学生の学修時間（授業と準備学習を併せた時間）は極めて少ないという統計もあります。また、ランキングは評価指標や何に比重を置くかで順位が変わってきますが参考となる資料の一つでもあります。

日本にはこれといった天然資源がありません。しかし、将来有望な人的資源となる子供たちがいます。私たち大人が激動のグローバル社会・経済のなかで、日本のおかれた現状を子供たちに正しく伝え、学習や学問の意味や価値を理解させ、将来、真に求められる人材像を明確に示すとともに、その育成に向けて家庭と学校と社会とが蜜に連携して教育に当たっていきたいと思うのです。

ノースカロライナとの交流が取り上げられます。

市の教育委員会だより平成30年1月7日号に、「特色ある市立学校の取り組み」として、本校の国際交流の記事が掲載されます。是非、ご覧ください。

また、平成30年2月2日（金）に行われる、ノースカロライナ州政府日本事務所代表の講演会を、都政新報社（東京の自治体専門紙）から取材したい旨のお話をいただきました。他にも広く情報発信ができればと考えています。

大盛況 青少協「もちつきと昔あそび」

南中生はボランティアで活躍しました！

毎年恒例の青少協主催の「もちつきとむかし遊び」の会が12月3日（日）、暖かな日差しのもと南中学校で実施されました。今年も60人以上の中学生がボランティアとして、前日準備、当日と活躍してくれました。

前日は、餅米をふかすための薪割りをしたり、野菜を切ったり、昔あそびの準備をしたりしました。当日は、昔あそびのお世話、手返し、もちつき・・・と活躍をしました。特に、3年生の男子のもちつきは大人顔負けの音が響き渡っていました。おかげで、参加者もボランティアもつきたてで、おいしいお餅を食べることができました。



南中生の活躍

サッカー部	都大会 二回戦出場	対立川第五中 1 - 2 惜敗
女子バレーボール部	東久留米市バレーボール市民大会	中学生女子の部 第三位
合唱部	東久留米市民文化祭 コーラスの集い	出演
明るい選挙ポスターコンクール 東京都	優秀賞	3年 小田 彩菜
税の作文コンクール 東京都	東京都主税局長賞	3年 小田 彩菜
税の作文 多摩地区	一般社団法人東村山青色申告会会長賞	3年 中尾 理咲
税の標語コンクール 多摩地区	東京都立川都税事務所長賞	3年 安西 柊斗
	東京国税局間接税会連合会入選	3年 荒木 麻美
人権作文コンクール 東京都大会	作文委員会賞	1年 中嶋 祐里江
人権作文コンクール 東久留米市	優秀賞	2年 板垣 大地
	努力賞	3年 丸山 未来
人権ポスターコンクール 東久留米市	市長賞	3年 内山 桃果
	教育長賞	3年 井上 翼
人権標語コンクール 東久留米市	教育長賞	3年 堂尾 学叶
	努力賞	3年 吉田 勇翔
薬物乱用防止ポスターコンクール	地区会長賞	3年 石井 歩
	佳作	2年 古村 美羽
	佳作	1年 堀添 みちる
薬物乱用防止標語コンクール	地区会長賞	1年 加藤 康太
	佳作	1年 上原 周真